

《 コラム 》 Vol.40

ノビサックを市役所に寄付してみた件

約2年前のお話になります。

ノビサックの30個入を販売開始した頃で、在庫が潤沢にありました。

そこで、近隣の市役所にノビサックを寄附してみることにしました。

もちろん宣伝を兼ねての物品寄附です。(あざといぜいっ！ノビサック！)

各市役所への寄附の内容は、

ノビサック30個入・各サイズ120袋、計360袋！

さて、市役所は物品(ノビサック)の寄附を受け入れてくれるでしょうか…。

まずは地元、千葉県八千代市役所に行ってみました。

受付カウンターで話をしてみますと、物品寄附は珍しいみたいで、

「財務部の資産管理課に行ってみて下さい」とのこと。

ノビサックのサンプルを持参して、恐る恐る資産管理課の方に話をしてみました。

申請書を提出すれば寄附の案件を受け入れて頂けるとの事。

ただ、流石お役所、寄附の承諾に市長の了承が必要との事。

(スママセン、指サック寄附の為に市長様の仕事を増やしてしまいました…。)

後日改めて申請書を提出、市長様の了承を待つことに。

2~3週間後だったでしょうか、資産管理課の担当者から連絡がありました。

「市長の了承が得られましたので、物品をお届けください。」との事。

無事にノビサックを寄附できました。(やったぜい！)

次は「ふなっしー」のキャラクターでもおなじみの船橋市。(なし汁ブシャー！)

実は船橋市の公認キャラクターは「船えもん」です。

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisei/shoukai/006/p024309.html>

八千代市と同様に「ノビサック」のサンプルを持参してお願いに。

船橋市も同じで、会計課に申請書を提出、市長様の承認が必要との事。

船橋市でも無事に市長様の承認が下り、「ノビサック」を寄附することが出来ました。(めでたし、めでたし)

話はそれますが、船橋市の現市長の名前は「松戸」さん。

以前に名刺交換したことがあり、優しくなおじさんです。

船橋市の近くに松戸市があるのですが、船橋市の現市長は「松戸」市長という、

なんかややこしい感じです。

ちなみに松戸市の現市長は…「船橋」さん…ではなく、「本郷谷(ほんごうや)」さんでした。

話を戻します。

次はネズミーランドで有名な浦安市。

八千代市からはちょっと距離がありますので、とりあえず電話にて連絡。

財産管理課の申請書を提出し、市長様の承認が必要との事。

ここも無事に市長様の承認が下り、「ノビサック」を寄附することが出来ました。

次に浦安市の隣のI市。(ここでなぜかローマ字表記)

まずは電話にて連絡、管財課の方とお話させて頂きました。

「市役所内で指サックの需要があるか確認してみます。」との事で、一度電話を切りました。

30分後に担当職員さんから電話がありました。

「残念ながら、市役所では指サックの需要はありませんでした。」

おいおい、指サックの需要が無いわけねーだろっ！

という叫びを心の中にしまいつつ、電話を切りました。

実はI市の現市長の田中甲氏とは20年以上前から面識があります。(我が家では「親方」と呼ばさせて頂いております。)

直接市長に「ノビサック」を届けることも出来るのですが、「需要が無い」と言われたので、おとなしく退散させて頂くことにしました。

(残念だぜいっ！ノビサック！)

最後に八千代市の隣のN市。(ここでもローマ字表記)

陸上自衛隊の駐屯地でも有名ですね。

ここは近いので、直接に受付の窓口でお話させて頂きました。

受付の女性の方が財政課、会計課、総務課、経理課、選挙管理委員会事務局などに電話で連絡してくれました。

が、驚くことに何所の課も応対してくれません。

流石お役所！といったところでしょうか、面倒な仕事はしたくないオーラが輝いております！

物品寄附の受け入れ態勢ができていないので、結局寄附が出来ないというお粗末な結果に。(残念だぜいっ！ノビサック！)

物品の寄附、市役所によっていろいろと対応が違ってちょっと面白かったです。

そして対応が素晴らしかったのは船橋市。  
ノビサックを寄附してしばらくしてから、会計課の担当者から電話がありました。

「感謝状をお届けしたいのですが・・・」なんと感謝状を頂ける事に！  
後日、ありがたく感謝状を頂きました。しかも額縁付きで！（うれしいぜいっ！  
ノビサック！）

話が長くなりますので、今回はこの辺で。